

## 信州長野 金井山城跡ボルダー

20220403 RCT/K

長野市松代にある金井山のハイキングコース脇には多くのボルダーがあり、以前から地元のボルダラーにより登られてきたが、その情報はというと、ネット上に金井山公園内のボルダーの簡単な紹介程度のものしか見当たらない。

ここ最近3か月程、この冬に痛めた肩の回復が完全ではなく、小ホールドの引き付けと保持ができないので無理はできない状態ではあったが、力の低下が顕著に感じられるようになり、3月に入ってから長野周辺のボルダーを何度か訪れてみた。

長野の物見岩ボルダーで遊んだ後、以前松代の金井池近くのボルダーで遊んだ際に覗いた金井山公園のボルダーに再確認の意味で行ってみた。

金井山の登山口から公園内の遊歩道を平和観音まで辿り、その先金井山城跡までは登山道となる。コース上には展望台や不動心、古墳や堀切、石垣や郭の他、多くのボルダリングの対象となる岩ころがあり、あまり展望が利かないコースではあるが変化があり飽きることはない。

金井山全体を俯瞰してみると、ボルダーエリアは平和観音辺りまでの「公園エリア」と金井山城跡周辺の「城跡エリア」に大きく2つに分けられることが確認できたが、「城跡エリア」についてはネット上に全く情報がなかったのが意外にも面白そうなボルダーが沢山あることに驚かされた。

ボルダーの大きさは大小様々、岩質は溶結凝灰岩で概ねしっかりしているが脆いところもある。また、数は多いが下地の安定したボルダーは左程多いとは言えず、傾斜地にあるものが多いので、下地が不安定なボルダーのトライは危険なので、スポッターがいない場合は無理をしない方が良い。課題については、ハング系統は少なく、スラブから薄被りのフェイス系が多い。

アクセスとアプローチについては、公園エリアは松代柴地区の金井池を目指していく。駐車は池横のハイキングコース入口に数台可能だが、釣師が利用するようなので、ゆとりがない時は旧金井山駅跡に駐車可能。アプローチは数分で展望台、さらに数分で平和観音に着く。

城跡エリアについては、東側の鳥打峠からの方が近いので、ハイキングを兼ねてでなければ峠からのアプローチの方が良い。入口は峠から少し南に下ったヘアピンカーブの位置で駐車スペースもある。

今回この情報を提供するにあたり、以前からの開拓者からは許可を得ていないが、様子見のために訪れてみたところ、最近にはトライされた形跡が殆んどなく、苔も発達してきているので、簡単な課題だけだが、今回は金井山城跡エリアを中心に再トライさせてもらったので、その記録を紹介することとした。公園エリアについては、今後少しずつトライしようと思うが、地元の開拓者からの情報が出てこないようならトポなどを作成し公開することも考えたい。

今後、地元のボルダラーに遭遇することがあったら、開拓状況やトポ(ネット情報では平成12年にボルダーマップ作成の予定ありとのこと)についてなど尋ねてみたい。もし開拓されている方で、この記録を見られていたら連絡いただけると幸いです。



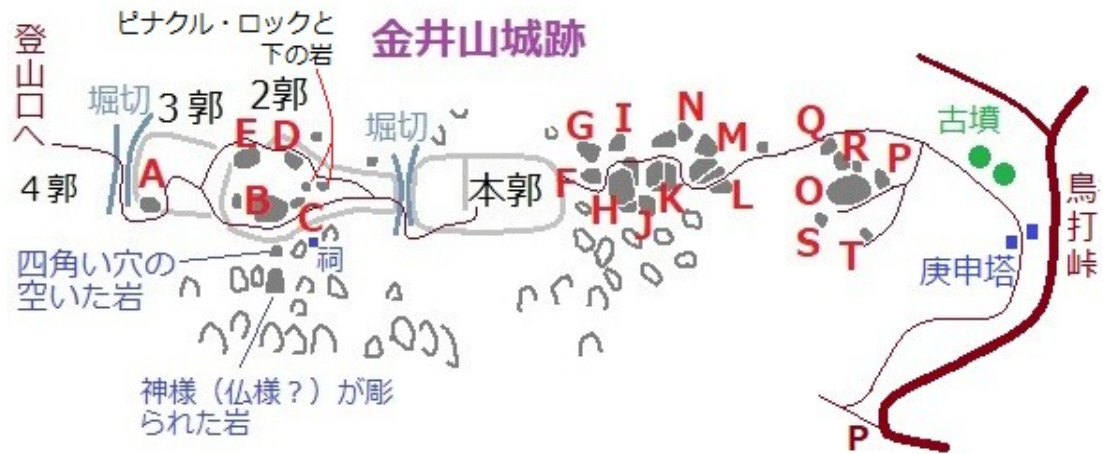
<参考>

○ようこそ本庄庵へ [http://honjo.gr.jp/climbing/area\\_guide/kanaiyamakouen.html](http://honjo.gr.jp/climbing/area_guide/kanaiyamakouen.html)

○家族で山遊び <http://www4.plala.or.jp/lime-stone/index.html>

○長野山城歩き 金井山城跡トレッキング <https://nagano-yamajiro.com/trekking/kanaiyama/>





<課題紹介>

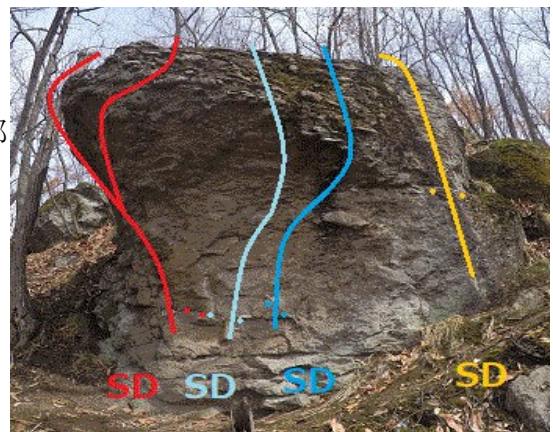
■郭エリア

●3の郭 A岩

上が被った岩で、一応SDスタートでトライしたが、下部は易しい。ハング上はまだ苔だらけで、雨後などは苔が湿っているので注意したほうが良い。

さらに上部から落ちると斜面を転げ落ちる可能性があるので、スポッターがいると安心。

赤ラインの右はリップの穴を取ってから右上に抜ける。

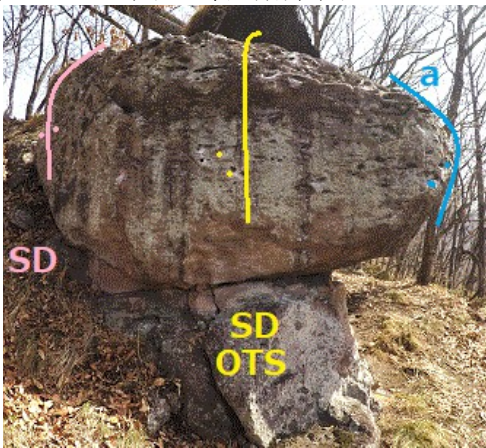


●2の郭 B岩 左:西面 右:南東面

石室はないが、石舞台の様な岩。

下が被っており、ホールドは良いがパワフル。

南東面右側は、欲を言えばSDでスタートしたかつ



たが引き付け保持できずSDは未解決。この岩は穴が多く、ライン取りを変えれば難しい課題も今後設定できそうだ。

●2の郭 C岩

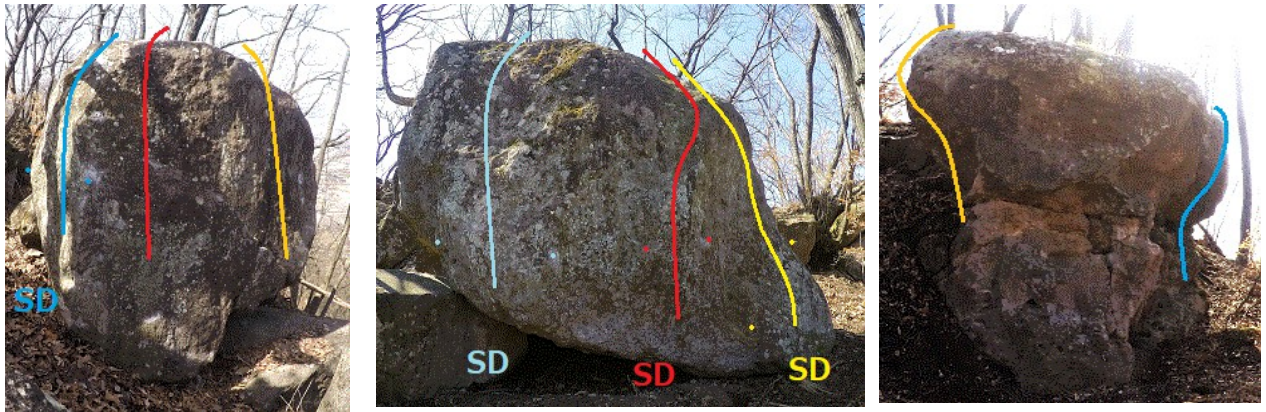
大福のような形の岩。

上部の穴を使って登ったが、しっかりした足が無いので意外ときつい。SDトライは相当きつそう。





●2の郭 D岩&E岩 左:D岩東面 中央:D岩北面 右:E岩



D岩は最初から意外ときれいな岩で多分以前トライされた可能性あり。東面はスラブで微妙なバランスクライミング。北面は赤ラインと水色ラインが面白いが、上部はまだ苔が多い。

E岩は下部が非常に脆くトライに迷ったが、一応トライしてみた。やはりトライ毎にホールドが欠けたが、欠けながらも右側のハングと一番左のハングに課題を設定してみたが、お勧めできないボルダー。



●ピナクル・ロック&ピナクル・ロック下東の岩

左下:ピナクル・ロック下東の岩 右上:ピナクル・ロック

郭の一番高い位置に、チョココンと乗っている小さな岩峰状の岩で、北面の2つ並んだ穴から上の方の穴にデッドするが、ちょっと遠い。

■東の尾根エリア

●F岩&G岩

左:F岩とG岩東のカンテ  
右:G岩北面

本郭の直下にある岩で、特にG岩北面は下地がちょっと不安定。



●H岩&I岩

左:H岩 右:I岩

H岩はF岩の向かい側の大きな丸っこい岩。登山道側に2本ほど課題があるが、反対側は崖で危険なのでトライ不可。

青ラインがムーヴがあり面白いが落ちると登山道の岩と岩の隙間に滑り落ちるので、クラッシュパッドを上





手く敷いた方が良い。

I岩はG岩の下の岩でフェイスに課題があるが、右下は斜面なので注意が必要。

### ●J岩&K岩

左:J岩

右:K岩

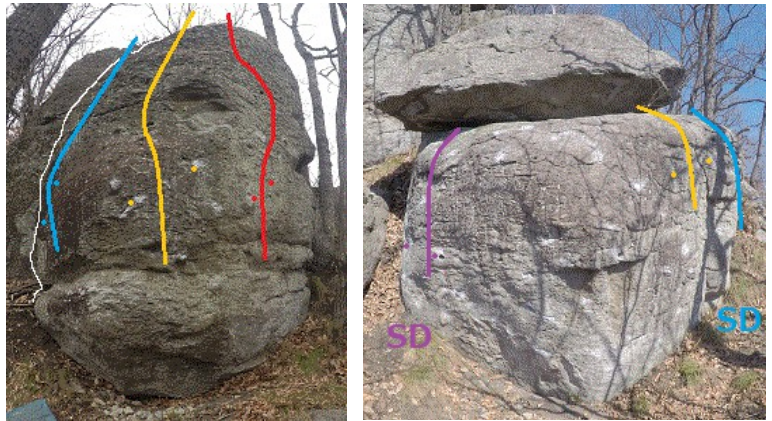
J岩はH岩の南東側の下にあるハイボール。青ラインは南面側。赤ラインは東面側のライン。下地があまり良くないので、落ちた時に転げ落ちないようにスポッターが必要。

赤ラインが面白い。

K岩は上に蓋状の岩が載っている顕著な穴がある背の低いボルダー。登山道のすぐ脇にあり、下地は安定している。

SDスタートでないと面白くないので、SDトライを試みるが、中央付近は良い足がなくて登れずはスタンドポジションでも未解決。

北側の斜面に脚立が転がっていたので、H岩下の岩の隙間に保管しておいた。



### ●L岩&M岩&N岩

左:L岩

中央:M岩

右:N岩

L岩はチムニー状の登山道の南側にある岩。

M岩は側にデッキブラシが置いてあり、確実にトライされているきれいな

フェースのボルダー。上部で左の穴を使ったので少し左に寄ったが、身体が柔らかければ直上できるのではないかな。

N岩も下地が良かったので確実にトライされているボルダー。SDからハング上のガバをとり、あとはマントリングで這い上がる。



### ●O岩&P岩 左:O岩南面 中央:O岩東面 右:P岩



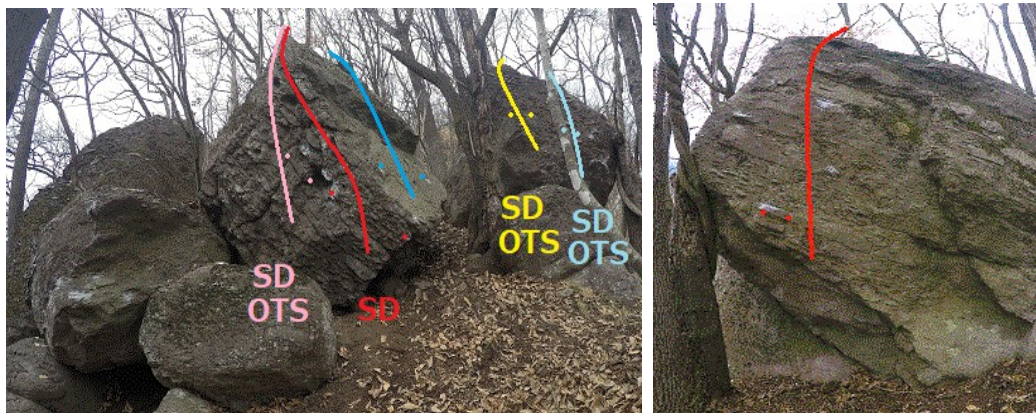


○岩はハイボールで、スタートをこなせば上部はガバが豊富で易しいが、高さがあるので上部はホールドの確認をしっかりしたい。

P岩は○岩の下で、易しいSD課題が3本ある。オレンジラインはフォール時注意。

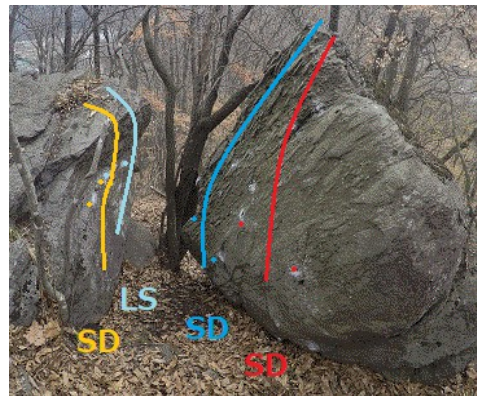
●Q岩(右側)&R岩(中央)

上左:Q岩とR岩の南面  
上右:Q岩北面  
下:Q岩とR岩の西側



Q岩は登山道のすぐ脇にあり、周囲に易しい課題があるが、東側の黄色と水色ラインの課題は土台になっている岩の上からスタートするので注意が必要。

R岩も周囲に課題があり、ムーヴもあってそこそこ面白い。



●S岩&T岩

左:S岩  
右:T岩

S岩は○岩の西側にある小さなボルダー。

T岩は○岩の南側少し下にあるボルダー。SDスタートしたかったが難しく、少し上のホールドから腰を下げてスタート。



■公園と城跡間にある幾つかのボルダー

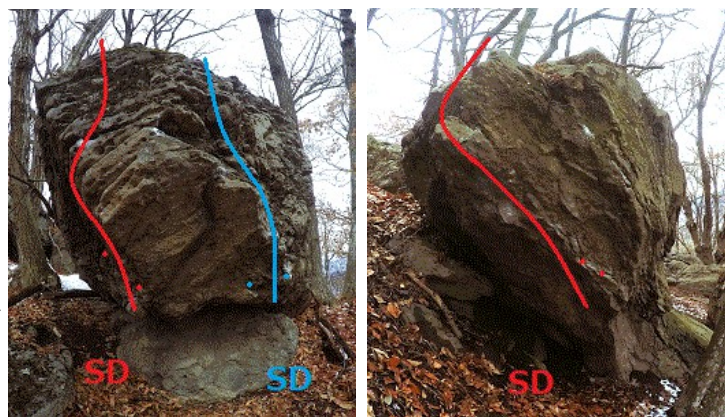
●U岩&V1岩

左:U岩 右:V岩

U岩ははっきり覚えていないが、「4の郭」下の堀切西側にあったような気がする。

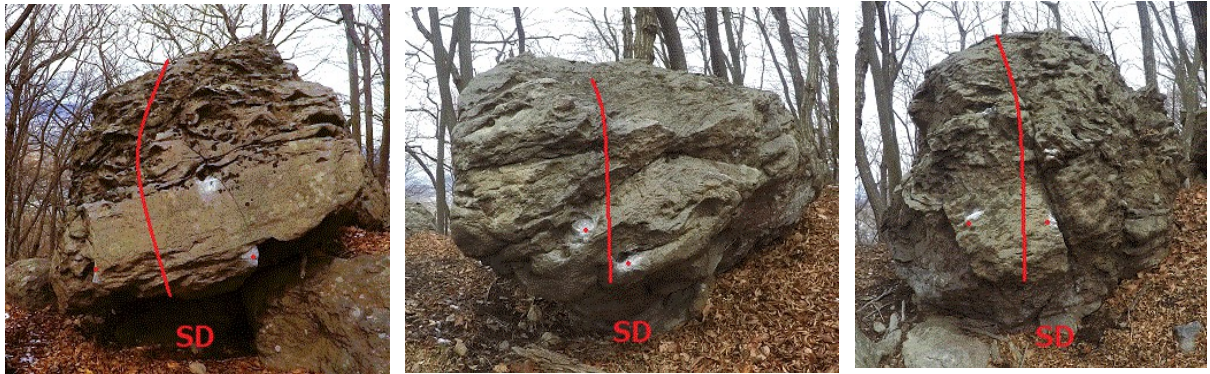
課題はハングのガバでパワフルだが易しい。

V岩はさらに下って、幾つかの小さなボ



ルダーが登山道沿いに並んでいる場所の北側にあるハングした岩。課題はハングトップのホールドを取ってからハングを越える。

●V2岩&V3岩&V4岩（山頂側から、右V2、中央V3、左V4）



3つの岩とも易しく、特に面白いというわけではない上に、アプローチも遠いのでわざわざ行くほどのものではない。

V2岩はV1岩の南側にあり、易しいフェイスのSD課題。

V3岩は易しいハング越え。

V4岩はスタートでちょっとムーヴあり。